

# 国立大学図書館からみた 機関リポジトリの4年間

東京工業大学附属図書館  
富田 健市

2008/10/14

## 本日の内容

- オープンアクセスと機関リポジトリ
- 機関リポジトリの動向
- 著作権ポリシーの動向
- まとめ

2008/10/14

## オープンアクセスと機関リポジトリ(1)

### ■ オープンアクセス

査読された雑誌論文で、広くインターネット上で、無料で利用でき、(中略)すべての利用者に見え、ダウンロード、コピー、配布、印刷、検索、リンク、索引化のためのクロール、ソフトウェアへのデータの取り込み、その他合法的な目的での利用を、財政的、法的、技術的障壁なしに許可する

ブダペスト・オープン・アクセス・イニシアティブ(2002. 2)  
(倉田敬子(2007)「学術情報流通とオープンアクセス」勁草書房)

2008/10/14

## オープンアクセスと機関リポジトリ(2)

### ■ 機関リポジトリ

学術機関リポジトリ

大学・研究機関で生産された電子的な知的生産物を捕捉し、保存し、原則的に無償で機関内外に発信するためのインターネット上の保存書庫

電子図書館の新たな潮流(2003. 5)

2008/10/14

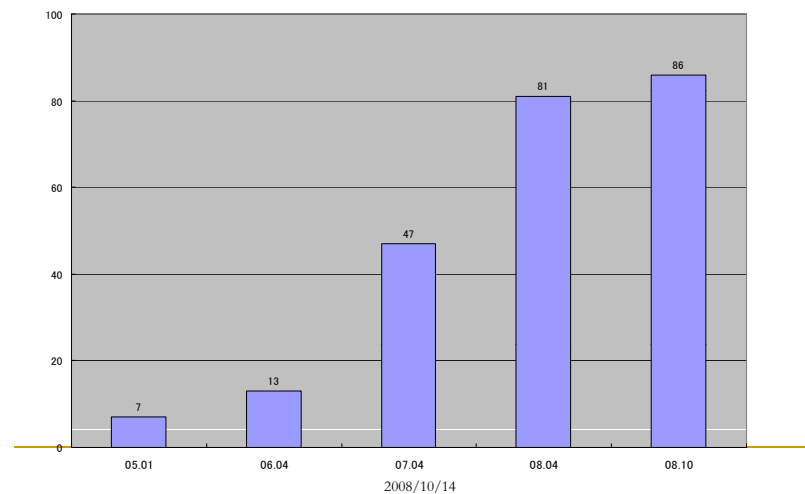
## オープンアクセスと機関リポジトリ(3)

- オープンアクセスにとって、  
機関リポジトリは手段の一つ
- 機関リポジトリにとって、  
オープンアクセスは目的の一つ

2008/10/14

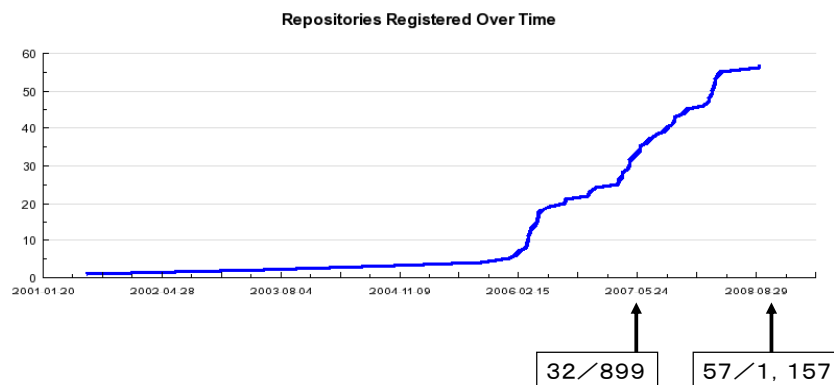
## 機関リポジトリの動向(1)

- 運用機関(試験運用含む)の増加状況



## 機関リポジトリの動向(2)

- ROAR登録数の増加状況



2008/10/14

## 機関リポジトリの動向(3)

- 2005: オープンアクセスの強調  
査読学術雑誌掲載論文収集が目標
- 2006-7: 学内研究成果の強調  
学位論文・紀要論文の充実
- 2008: 定着とオープンアクセスへの波及  
査読学術雑誌掲載論文の増加

2008/10/14

## 著作権ポリシーの動向(1)

### ■ 大学図書館からの働きかけ(1)

16年度 千葉大学が39学会に調査

17年度 デジタルコンテンツ・プロジェクト

1730学会に調査(回答710学会)

18年度 SCPJ発足(筑波・千葉・神戸)

追加調査の実施(継続中)

19年度 検索画面更新

未回答学会もグレイで収録

20年度 SCPJに東工大参加



2008/10/14

## 著作権ポリシーの動向(2)

### ■ 大学図書館からの働きかけ(2)

平成20年10月

コンテンツ利用にあたっての文面雛形の提案(SCPJ)

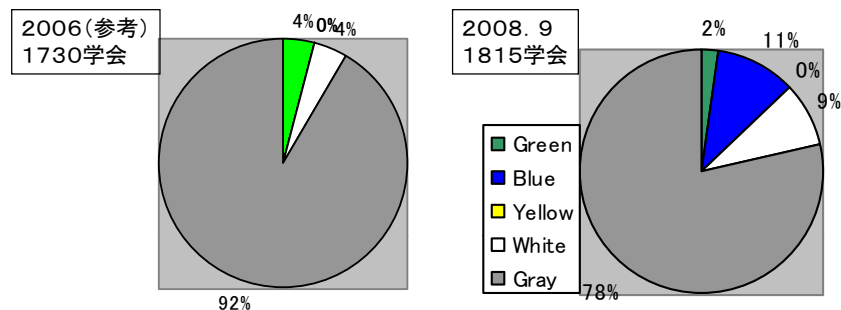
- 本リポジトリに登録されているコンテンツの著作権は、執筆者、出版社(学協会)などが有します。
- 本リポジトリに登録されているコンテンツの利用については、著作権法に規定されている私的使用や引用などの範囲内で行ってください。
- 著作権法に規定されている私的使用や引用などの範囲を超える利用を行う場合には、著作権者の許諾を得てください。ただし、著作権者から著作権等管理事業者(学術著作権協会、日本著作出版権管理システムなど)に権利委託されているコンテンツの利用手続については、各著作権等管理事業者を確認してください。

2008/10/14

## 著作権ポリシーの動向(3)

### ■ 学協会の動向

グレイからの緩やかな脱却(SCPJから)

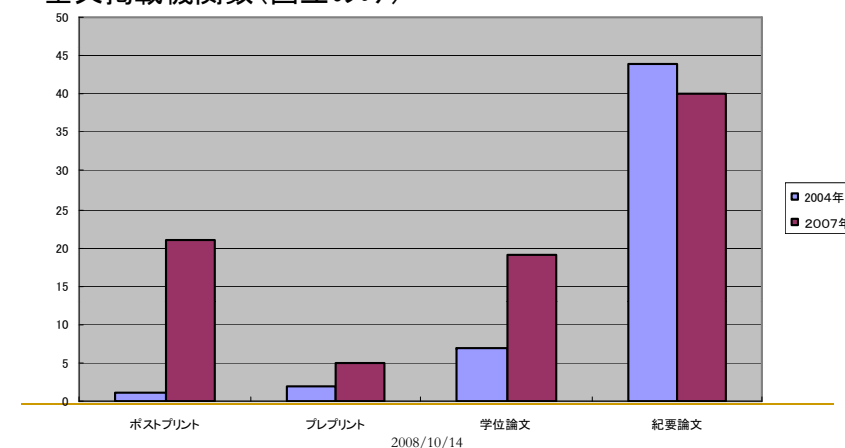


2008/10/14

## まとめ(1)

### ■ 再び機関リポジトリ

全文掲載機関数(国立のみ)



2008/10/14

---

## まとめ(2)

- 再びオープンアクセス  
最近のトピックスから